



平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結) 平成17年2月3日

上場会社名 株式会社 JALUX (ジャルックス)

コード番号 2729

東証第1部

(URL http://www.jalux.com/)

本社所在都道府県 東京都

代表 者 役職名 代表取締役会長兼社長 氏名 横山 善太

問合せ先責任者 役職名 経 理 部 長 氏名 山口 俊朗 TEL(03)5460-7230

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)連結会社の個別財務諸表上の税金費用については、法定実効税率を用いて計算しています。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 :

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2 . 平成 17 年 3 月期第 3 四半期累計 (9 ヶ月間)の財務・業績概況 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 12 月 31 日) (1)経営成績 (連結)の進捗状況 (百万円未満切り捨て)

	売上	高	営業利	益	経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期累計	71,510	(18.1)	2,086	(52.4)	2,199	(45.1)
16年3月期第3四半期累計	60,552	(-)	1,369	(-)	1,516	(-)
(参考)16年3月期	86,089	(0.9)	2,081	(13.3)	1,914	(3.1)

	当期(四半	期)純利益	1 株当たり当期約	純利益	潜在株式調整後 1 楔 当期純利益	も当たり
	百万円	%	円	銭	円	銭
17年3月期第3四半期累計	1,218	(46.2)	95	81	-	-
16年3月期第3四半期累計	833	(-)	68	13	-	-
(参考)16年3月期	1,085	(5.1)	86	21	-	-

⁽注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しています。

(参考)第3四半期累計個別経営成績等の概況(平成16年4月1日~平成16年12月31日)

	売」	L高	営業和	利益	経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期累計	64,894	(17.2)	1,609	(49.0)	1,797	(38.1)
16年3月期第3四半期累計	55,372	(6.3)	1,080	(15.6)	1,301	(14.7)
(参考)16年3月期	78,449	(0.2)	1,360	(16.9)	1,601	(15.5)

⁽注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しています。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
17年3月期第3四半期	36,911	11,482	31.1	899	79
16 年 3 月期第 3 四半期	33,902	9,786	28.9	799	74
(参考)16年3月期	35,706	10,477	29.3	819	13

3.平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	102,000	2,570	1,200

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期) 94 円 04 銭

平成16年5月7日に発表いたしました当初の業績予想と変更はありません。

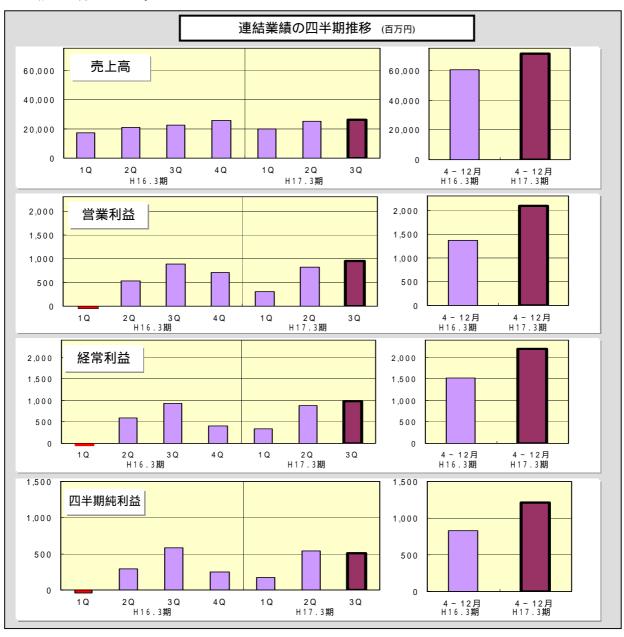
上記の予想は、作成時点においての経済環境や事業方針などの一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績は様々な要素により、これらの見通しとは異なる結果となる可能性があります。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期(9ヶ月間累計;平成16年4月1日から同12月31日まで)の経営成績は、中間期における国際旅客など航空関連マーケットの需要回復や、平成16年1月の(株)JAS(ジェイエイエス)トレーディングとの合併影響額(合併効果)の寄与により、航空関連、生活関連、顧客サービスの各セグメントともに好調に推移いたしました。特に、国際旅客を対象とする成田空港免税店「JAL-DFS」や国際線機内販売用免税品、また、合併による店舗数の拡大および効率化を推進した国内空港店舗「BLUE SKY」などで、大幅な増収増益となりました。

その他、航空機部品、食品、印刷・メディア、ライフデザイン(保険・不動産)事業などにおいても順調な業績をおさめ、当第3四半期の売上高は71,510百万円(前年同期比118.1%、前年同期差+10,958百万円)と前年同期を上回りました。さらに、売上総利益率の向上ならびに合併に伴う販売費及び一般管理費の増加抑制などの施策により、営業利益2,086百万円(同152.4%、+717百万円)経常利益2,199百万円(同145.1%、+683百万円)と前年同期を大幅に上回りました。これに特別損益および法人税等を加減した第3四半期純利益においても1,218百万円(同146.2%、+384百万円)と前年同期を大幅に上回る結果となりました。

以上のとおり、利益水準は好調に推移しており今後の状況次第では通期において業績予想を上回る可能性もございますが、現時点においては第4四半期における不確定要素も考慮し、平成 17 年 3 月期業績予想の修正は行いません。



当第3四半期のセグメント別の概況

セグメント別の概況につきましては、以下のとおりです。なお、各業績数値は、セグメント間売上高または振替高及び配賦不能営業費用を調整前の金額です。

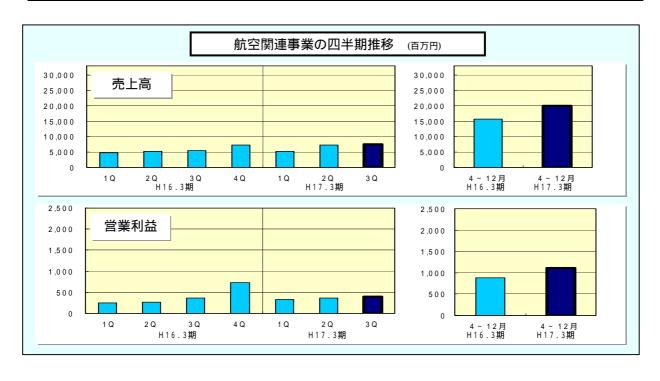
航空関連事業

航空機・燃料・機材関連では、航空マーケットにおける需要回復等に伴う航空機部品、エンジン部品、 客室装着品などの増収と、航空機・燃料調達事業の順調な推移により、売上高・営業利益ともに前年同期を上回りました。

航空客室関連では、客室用品や繊維・制服類の調達事業・クリーニング事業が需要回復とともに好調に推移、また国際線機内販売用免税品も新規商品企画の奏功や需要回復などにより大幅な増収となり、 売上高・営業利益ともに前年同期を大幅に上回りました。

これらの結果、売上高 19,948 百万円、営業利益 1,104 百万円と、前年同期を大幅に上回りました。

航空関連事業	前第3四半期(累計)	当第3四半期(累計)	前期比(%)	前期差	
(金額単位:百万円)	(平成 15 年 4 ~12 月)	(平成 16 年 4 ~ 12 月)	(א) סמנאנים	ع الجربو	
売 上 高	15,661	19,948	127.4	4,286	
営 業 利 益	881	1,104	125.4	223	



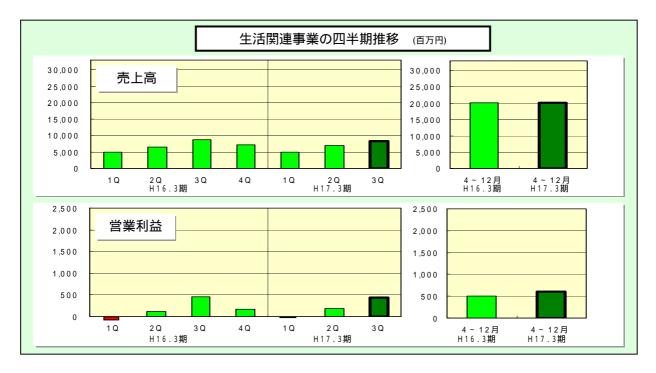
生活関連事業

雑貨(通販)関連では、卸販売業務において減収となったものの、カタログ通販(「JAL SHOP」「JAL World Shopping Club」等)においては、特に食品カタログ「グルメ・ファーストクラス」や WEB モール「JAL ショッピング」などで順調に業績を伸ばし、営業利益では前年同期を上回りました。

フーズ・ビバレッジ関連では、冷凍水産物や青果物の輸入加工販売で引き続き好調な実績をおさめるとともに、「JAL SELECTION デスカイシリーズ」などの加工食品や機内食関連食材も順調に推移、さらに贈答用食品やワイン等においても収益性の向上をはかり、売上高・営業利益ともに前年同期を上回りました。

これらの結果、**売上高** 20,108 百万円、**営業利益** 611 百万円と、営業利益において前年同期を上回りました。

生活関連事業	前第3四半期(累計)	当第3四半期(累計)	前期比(%)	前期差	
(金額単位:百万円)	(平成 15 年 4 ~12 月)	(平成 16 年 4 ~ 12 月)	月リ共介レし(ル)	別别左	
売 上 高	20,142	20,108	99.8	33	
営 業 利 益	496	611	123.0	114	



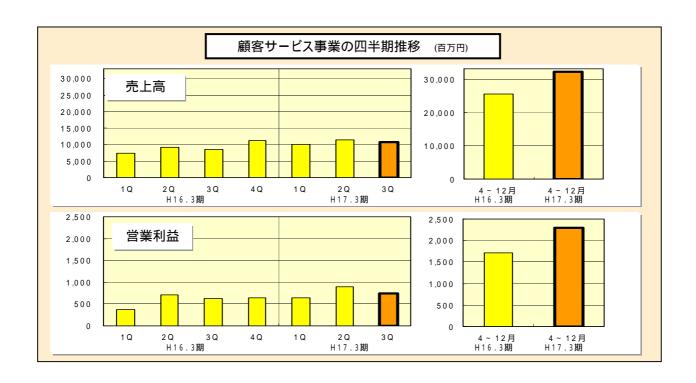
顧客サービス事業

メディア・ライフデザイン関連では、印刷メディア事業においては JAL 時刻表などメディア制作業務 (業務受託)や一般企業向け制作物(印刷物、電子メディア)および印刷用紙販売などで増収をおさめ、また、ライフデザイン(保険・不動産)事業も顧客基盤の拡充などにより好調に推移し、売上高・営業利益ともに前年同期を上回りました。

店舗関連では、(株)JAS トレーディングとの合併に伴い国内空港店舗「BLUE SKY」は大幅な増収、一方、成田空港免税店「JAL-DFS」においても国際旅客需要の回復や、ブランド専門店(ブルガリ)の好調な推移などにより大幅な増収となり、売上高・営業利益ともに前年同期を大幅に上回りました。

これらの結果、売上高32,159百万円、営業利益2,292百万円と前年同期を大幅に上回りました。

顧	客サービ	ス事業	前第3四半期(累計)	当第3四半期(累計)	前期比(%)	前期差	
(金	(金額単位:百万円)		(平成 15 年 4 ~12 月)	(平成 16 年 4 ~ 12 月)	月リ共力レし(%)	削别左	
売	売 上 高		25,366	32,159	126.8	6,792	
営	業利	益	1,714	2,292	133.7	577	



[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、1,204百万円増加し、36,911百万円となりました。これは主に、航空関連事業の拡充を図るため、航空機部品の保管・在庫管理、供給を行う事業を新規展開したことに伴う、たな卸資産の取得によるものです。

負債については、同じく部品供給事業により短期借入金が増加し、前連結会計年度末に比べ 111 百万円増加し、24,715 百万円となりました。また、資本は、利益剰余金が 943 百万円増加し、11,482 百万円となりました。

この結果、株主資本比率は、31.1%となり、前連結会計年度末と比べ1.8ポイント上昇いたしました。

(添付資料)

- 1. 四半期要約連結貸借対照表
- 2. 同 要約連結損益計算書
- 3. 同事業の種類別セグメント情報

[添付資料]

1.要約四半期連結貸借対照表

1. 安約四十朔廷和貝	当第3四半		前第3四半		対前年同期比	前連結会計年度
	(平成16年12月		(平成15年12月31日)		増減	(平成16年3月31日)
区分	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	金額(千円)
(資産の部)						
流動資産						
現金及び預金	3,529,515		2,739,967			4,130,377
受取手形及び売掛金	11,377,899		11,728,869			12,042,887
たな卸資産	6,240,947		5,573,612			5,115,801
その他	4,144,668		3,426,293			2,814,195
貸倒引当金	30,475		22,399			34,876
流動資産合計	25,262,555	68.4	23,446,343	69.2	1,816,211	24,068,386
固定資産						
有形固定資産	4,632,615	12.6	4,382,571	12.9		4,648,623
無形固定資産	504,631	1.4	454,700	1.3		540,586
投資その他の資産						
投資有価証券	2,140,456		2,079,608			2,065,892
長期貸付金	1,375,074		1,092,269			1,395,753
長期差入保証金	2,326,424		1,991,256			2,357,550
その他	839,477		604,359			848,798
貸倒引当金	169,634		148,707			218,835
投資その他の資産合計	6,511,799	17.6	5,618,786	16.6		6,449,158
固定資産合計	11,649,046	31.6	10,456,058	30.8	1,192,988	11,638,368
繰延資産						
社債発行差金	-		114			-
繰延資産合計	-	-	114	0.0	114	-
資産合計	36,911,601	100.0	33,902,516	100.0	3,009,085	35,706,754
(負債の部)						
流動負債						
支払手形及び買掛金	12,331,228		10,581,907			12,312,416
短期借入金	4,986,845		3,985,384			3,267,786
一年以内償還社債	_		350,000			-
未払費用	2,151,563		1,658,180			2,407,207
その他	1,842,129		2,179,694			2,355,636
流動負債合計	21,311,767	57.8	18,755,168	55.3	2,556,598	20,343,046
固定負債	21,011,101	00	.0,100,100	00.0	2,000,000	20,0.0,0.0
長期借入金	2,644,886		4,147,200			3,618,824
退職給付引当金	303,672		176,870			212,202
その他	454,701		438,993			429,352
固定負債合計	3,403,259	9.2	4,763,064	14.1	1,359,804	4,260,379
負債合計	24,715,026	67.0	23,518,233	69.4	1,196,793	24,603,426
(少数株主持分)	21,710,020	01.0	20,010,200	00.1	1,100,700	21,000,120
少数株主持分	714,473	1.9	598,278	1.7	116,195	626,225
(資本の部)	711,170	1.0	000,270		110,100	020,220
資本金	2,558,550	6.9	2,558,550	7.5		2,558,550
資本剰余金	711,296	1.9	661,250	2.0		711,260
利益剰余金	8,391,810	22.8	6,774,288	20.0		7,448,233
るの他有価証券評価差額金	3,105	0.0	3,549	0.0		8,053
為替換算調整勘定	173,648	0.5	198,119	0.6		242,130
自己株式	9,013	0.0	6,414	0.0		6,863
資本合計	11,482,101	31.1	9,786,004	28.9	1,696,096	10,477,102
負債、少数株主持分及び資本合計	36,911,601	100.0	33,902,516	100.0	3,009,085	35,706,754

2.要約四半期連結損益計算書

	至 平成16年12月31日)		前第3厘 (自 平成15年 至 平成15年	4月1日	対前年同期比 増減	前連結会計年度 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)
区分	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	増減 (千円)	金額 (千円)
売上高	71,510,560	100.0	60,552,478	100.0	10,958,081	86,089,991
売上原価	54,241,938	75.9	46,239,612	76.4	8,002,325	65,845,097
売上総利益	17,268,622	24.1	14,312,865	23.6	2,955,756	20,244,894
販売費及び一般管理費						
給料及び手当	5,764,216		4,944,312			6,919,150
退職給付費用	228,699		208,477			287,176
賃借料	3,431,593		2,686,830			3,757,545
減価償却費	270,440		257,356			351,087
役員退職慰労引当金繰入額	40,052		37,304			49,369
その他	5,446,863		4,809,574			6,799,202
販売費及び一般管理費合計	15,181,866	21.2	12,943,856	21.3	2,238,010	18,163,531
営業利益	2,086,755	2.9	1,369,009	2.3	717,745	2,081,362
営業外収益						
受取配当金	14,992		51,887			55,320
持分法による投資利益	41,428		71,408			84,847
為替差益	17,874		8,569			-
その他	123,582		117,794			181,262
営業外収益合計	197,877	0.3	249,660	0.4	51,782	321,430
営業外費用						
支払利息	50,944		57,912			75,929
為替差損	-		-			342,910
その他	33,760		44,635			69,472
営業外費用合計	84,704	0.1	102,547	0.2	17,842	488,312
経常利益	2,199,928	3.1	1,516,122	2.5	683,805	1,914,480
特別利益	277,012	0.4	172,460	0.3	104,552	429,318
特別損失	50,880	0.1	79,779	0.1	28,899	110,734
税金等調整前第3四半期 (当期)純利益	2,426,060	3.4	1,608,803	2.7	817,257	2,233,064
税金費用	1,082,091	1.5	697,002	1.3	385,089	1,041,244
少数株主利益(控除)	125,390	0.2	78,146	0.1	47,243	106,409
第3四半期(当期)純利益	1,218,579	1.7	833,654	1.4	384,925	1,085,411

3.事業の種類別セグメント情報

	当第3四半期								
	(自 平成16年4月1日								
		至 平成1	6年12月31日)						
	航空関連事業	生活関連事業	顧客サービス事	計	消去又は全社	連結			
	(千円)	(千円)	業(千円)	(千円)	(千円)	(千円)			
. 売上高及び営業損益									
売上高									
1 . 外部顧客に対する売上高	19,297,305	20,056,671	32,156,583	71,510,560	-	71,510,560			
2.セグメント間の内部売上高									
又は振替高	651,166	52,235	2,664	706,066	(706,066)	-			
計	19,948,471	20,108,906	32,159,248	72,216,626	(706,066)	71,510,560			
営業費用	18,843,545	19,497,689	29,866,579	68,207,814	1,215,989	69,423,804			
営業利益	1,104,925	611,216	2,292,669	4,008,812	(1,922,056)	2,086,755			

(注)1.事業区分の方法

事業は、販売の対象及び方法、取扱商品、損益集計区分を考慮し、区分しています。

- 2 . 各事業の主な商品及び販売形態
 - (1) 航空関連事業航空機、航空機部品、航空燃料、機械・資材、航空客室用品、航空機内販売品、繊維用品 【業務受託、卸販売等】
 - (2) 生活関連事業雑貨・宝飾、農水産物、加工食品、贈答用食品、ワイン・洋酒 【カタログ・WEB通販、卸販売等】
 - (3) 顧客サービス事業.........印刷メディア、ライフデザイン (保険・FP、不動産等)空港店舗「BLUE SKY」、空港免税店「JAL-DFS」
- 3. 当第3四半期における営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は1,917,043千円であり、その主なものは、親会社本社の総務部門等管理部門に係る費用です。

前第3四半期 (自 平成15年4月1日									
	於內則法事業		5年12月31日)	±1	ツナロはくさ	\± /+			
	航空関連事業	生活関連事業	顧客サービス事	計	消去又は全社	連結			
	(千円)	(千円)	業(千円)	(千円)	(千円)	(千円)			
. 売上高及び営業損益									
売上高									
1.外部顧客に対する売上高	15,109,320	20,079,606	25,363,551	60,552,478	-	60,552,478			
2.セグメント間の内部売上高									
又は振替高	552,510	62,652	2,843	618,005	(618,005)	•			
計	15,661,830	20,142,258	25,366,394	61,170,484	(618,005)	60,552,478			
営業費用 14,780,743 19,645,474 23,651,401 58,077,619 1,105,849 59,183,4									
営業利益	881,087	496,784	1,714,993	3,092,865	(1,723,855)	1,369,009			

(注)1.事業区分の方法

事業は、販売の対象及び方法、取扱商品、損益集計区分を考慮し、区分しています。

- 2 . 各事業の主な商品及び販売形態
 - (1) 航空関連事業航空機、航空機部品、航空燃料、機械・資材、航空客室用品、航空機内販売品、繊維用品 【業務受託、卸販売等】
 - (2) 生活関連事業雑貨・宝飾、農水産物、加工食品、贈答用食品、ワイン・洋酒 【カタログ・WEB通販、卸販売等】
 - (3) 顧客サービス事業.........印刷メディア、ライフデザイン (保険・FP、不動産等)空港店舗「BLUE SKY」、空港免税店「JAL-DFS」
- 3. 当第3四半期における営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は1,723,745千円であり、その主なものは、親会社本社の総務部門等管理部門に係る費用です。